

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時 平成 29 年 6 月 16 日 (金) 15:00～15:50

場 所 松江市宍道小学校 多目的教室(ランチルーム)

対 象 6年生児童 62名

指導者 宍道小6年担任 内藤 勝部

埋蔵文化財調査センター 伊藤智企画員ほか1名

1. 主 題 歴史を学ぼう！ ～和同開珎づくりに挑戦！～

2. ねらい

○宍道町周辺の遺跡や貨幣の歴史の学習を通して、身近な地域の文化財や歴史学習への興味や関心を高めるとともに、ふるさとに対する愛着の気持ちを育てる。

○和同開珎作りを疑似体験したり、本物の遺物や古代の道具に触れたりすることで、古代人の生活の様子や生活の知恵・技術等について考えることができるようにする。

3. 展 開

時間	学習活動	指導者の支援・配慮事項	分担
15:00 (2分)	今日の学習の流れを確認しよう	・講師の紹介をする。 ・学習の内容やねらいを説明する。	担任
15:02 (15分)	宍道町周辺などの歴史を学ぼう ・宍道町周辺の遺跡を学ぼう ・貨幣について学ぼう	・宍道町周辺の遺跡について示し、身近な場所に遺跡があることに気づかせる。 (15分)。	埋セン
15:17 (15分)	1組 【体験コーナー】 和同開珎づくりに挑戦しよう！ ・5人×6グループで和同開珎づくり体験 (支援・配慮) ・安全面に十分注意する。 (流し込み、切り離し、磨き等) ・金属入れる係、着火係、流し込み係を決めておく。 ・磨き作業はベランダで行う。	2組 【展示コーナー】 本物の遺物に触れよう ・遺物(須恵器・古銭)などを見たり、触ったりしながら、古代人の生活を想像させる。 (支援・配慮) ・メモや感想を書く。 ・早く終わったら、決まった場所で体験コーナーの見学をする。 ・作業台が空いた所から準備する。	埋セン 担任
15:32 (15分)	体験コーナーと展示コーナーの交代をする。 【展示コーナー】	【体験コーナー】	
15:47 (3分)	学習のまとめをしよう	・感想発表をする。(時間があれば) ・時間があればアンケートに答える。	担任

\*体験活動で準備するもの

(学校・児童) プロジェクター スクリーン DVD プレーヤー(パソコン) 筆記用具 作業台7+1 展示用長机1  
カメラ 新聞紙 タオル ぞうきん(班に1枚) 粘土板

(埋文センター) 資料 遺物 和同開珎鋳型セット カセットコンロ・なべ 布 軍手 低融点金属 ヤスリ ニッパー  
ピカール アンケート用紙 カメラ

※HP 掲載について確認(後日)